



国連生物多様性の10年

## 「生物多様性まつり」の2016開催について（お知らせ）

平成28年7月27日（水）  
環境省自然環境局生物多様性センター  
センター長：川越 久史  
担 当：串田 卓弥  
直通：0555-72-6033  
FAX：0555-72-6035  
e-mail：webmaster@biodic.go.jp

環境省生物多様性センター（富士吉田市）では、生きものとのつながりについて学んでもらうことを目的として、「生物多様性まつり」を毎年夏に開催しています。

今年は「ほら！あなたのそばにも外来種～よそからやって来た生きものたち～」をテーマとして、平成28年8月7日（日）に開催します。当日は、身近な外来種について楽しく学んで頂ける企画展示の他、ご家族で楽しめる工作体験、普段見ることができないトキの標本などを年に一度、一般公開する標本収蔵庫ツアー、野外プログラムイベントなどを開催します。また、イベント参加者にはオリジナルピンバッジや生きものシールなどのプレゼントも用意しています。

さらに、「奄美・琉球のいきもの展」では、まつりの日だけの特別企画として、沖縄から生きもの先生を招いて「やんばるの森のおはなし会」を行います。

### 1. 会 場 環境省生物多様性センター

住所：〒403-0005 山梨県富士吉田市上吉田剣丸尾 5597-1

電話：0555-72-6031

※富士スバルライン沿いの富士スバルランド向かいになります。

料金所手前なのでマイカー規制はありません。

### 2. 日 時 平成28年8月7日（日） 9時～17時

### 3. 参加費 無料

### 4. 内 容

① 企画展示「ほら！あなたのそばにも外来種～よそからやって来た生きものたち～」  
日本における外来種問題について、標本とパネルで紹介します。また、クイズやダンゴムシレースにご参加の方には、オリジナルピンバッジをプレゼントします。

### ② 標本収蔵庫ツアー

年に一度、生物多様性まつりの時だけ標本収蔵庫を一般公開します。普段は見ることができない「トキ」などの標本を間近で見ることができます。

① 9:30～10:30、② 11:30～12:30、③ 13:30～14:30、④ 15:30～16:30

（計4回；各回20名まで）

※標本収蔵庫ツアーは予約制のプログラムです。当日の9時及び13時から受付を行います。

③ 「なぞとき探偵事務所～ミスターXからの挑戦状」

センター周辺の散策路を巡るクイズラリーを通じて、生きものたちについて学んでいきます。

- ①9：30～10：30、②11：00～12：00、③12：30～13：30、④14：00～15：00、  
⑤15：30～16：30（計5回）

④ 工作体験

いきものブローチやいきものペーパークラフトといった、動物をモチーフにしたクラフト作成や、間伐材を使ったうちわ作りを通じて、楽しみながら生物多様性について紹介します。

⑤ 生きもの先生による「やんばるの森のおはなし会」（奄美・琉球のいきもの展）

センターでは9月30日（金）まで特別企画として「奄美・琉球のいきもの展」を開催していますが、生物多様性まつりの1日限定で沖縄県北部のやんばる地域で活躍している生きもの先生による「やんばるの森のおはなし会」を開催します。やんばるの森のいきものについてお子さまでもわかりやすく楽しく紹介します。

講師：環境省やんばる野生生物保護センター 上開地広美さん

時間：①10:40～11:20、②13:00～13:40、③15:00～15:40

5. その他

生物多様性まつりは、平成12年から実施している普及啓発イベント（施設公開）です。毎回、テーマに即した標本展示やクラフト教室などのプログラムを実施しています。また、トキやシマフクロウ、ジュゴンなど貴重な生物標本を見ることができる標本収蔵庫ツアーは、例年人気のプログラムとなっています。

生物多様性センター ウェブサイトにて「生物多様性まつり 2016」のチラシを掲載中です。詳しくはこちらをご覧ください。

<http://www.biodic.go.jp/event/2016/maturi.pdf>